

## サイボウズ、愛媛県松前町と連携協定を締結

kintone を活用した松前町全域 DX「チームワークシティまさきプロジェクト」開始

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）は 2026 年 4 月 10 日、愛媛県松前町と連携協定を締結し、地域全体で「kintone（キントーン）」を活用した DX に取り組む共同実証実験「チームワークシティまさきプロジェクト」を開始しました。本プロジェクトは 3 年間の実施を予定しており、町内の行政・団体・住民が kintone 上で情報共有やチームワークを発揮できるモデルの構築を目指します。



締結の様子

（左から）松前町長 田中 浩介氏、サイボウズ 代表取締役社長 青野 慶久

### ■ 連携協定締結の背景

サイボウズは「チームワークあふれる社会を創る」をパーパスに掲げ、情報共有や対話を促進するクラウドサービスの開発・提供を通じ、企業・組織のチームワーク向上に取り組んでまいりました。

しかし、真にチームワークあふれる社会を実現するためには、ツール提供にとどまらず、地域社会における仕組みや文化づくりへのアプローチが不可欠です。この考えのもと、サイボウズでは 2025 年 7 月に「チームワークあふれるまちづくり室」を新設し、IT を活用した情報共有と対話によって地域全体が一つのチームとして機能する「チームワークあふれるまち（チームワークシティ）」の実現に取り組んでいます。

松前町では「生きる喜び あふれる まち まさき」を将来像に掲げ、(1) 人口減少・少子高齢化、(2) 防災・安全対策、(3) ICT/AI を活用した高度情報化対応、(4) 子育て支援と学びの充実、(5) 地域共生社会の構築、(6) 循環型社会づくり、(7) 持続可能な地域運営といった課題への対応を重視しています。

こうした松前町の課題認識と、「チームワークあふれるまち（チームワークシティ）」構想が合致したことから、双方で連携協定を締結し、共同実証実験として「チームワークシティまさきプロジェクト」を開始するはこびとなりました。本プロジェクトでは、kintoneをはじめとするサイボウズ製品を活用し、地域全体のDXを通じて「チームワークあふれるまちづくり」の実現を目指してまいります。

## ■ 連携協定（共同実証「チームワークシティまさきプロジェクト」）の概要

### <協力事項>

- 松前町：kintone およびその関連製品を用いた以下事項の実施
  - 役場内 DX の推進
  - 地域に関連するチームワーク活動支援
  - 地域住民の福祉および生活利便性の向上
- サイボウズ：kintone およびその関連製品の利用許諾・運用支援

### <期間>

- 3年間（毎年度の成果報告に基づき継続可否を判断）

## ■ パイロット試行成果（2026年1月～3月実施）

連携協定の締結に先立ち、「チームワークシティ」構想の実現可能性を検証するため、2026年1月～3月にかけて町内の役場および地域団体を対象としたパイロット試行を実施しました。

kintone を活用した業務効率化の取り組みにより、役場内では年間約1,000時間の工数削減や約2,500枚のペーパーレス、約2,000万円の委託費削減が見込まれるなど、一定の効果が確認されています。

また、役場外でも町立保育所、指定管理事業者（公園・体育館・文化センター）、お祭り（まさきエンタメフェスタ）実行委員会などでの業務効率化やコミュニケーション機会の創出が進み、kintone 活用の広がりによる地域協働の可能性が示されました。

※詳細は別添資料をご参照ください。

## ■ 今後の展望

パイロット試行を通じ、kintone 等の活用が役場業務のみならず、地域の多様な課題解決に有効であることが確認されました。今後まずは役場DXを加速させ、次に地域の人・組織への活用を段階的に拡大することで、町全体のチームワークを広げていきます。最終的には、全町民・町関係者がkintoneを活用し、主体的に地域課題を解決できる「まちまるごとDX」の実現を目指してまいります。

---

報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 広報

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27階

TEL: 03-6757-1250 / MAIL: [pr@cybozu.co.jp](mailto:pr@cybozu.co.jp)

---

※商標・著作権表示に関する注記については、こちらをご参照ください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/trademark/>